

いわて未来づくり機構が平成28年度に取り組む県民運動 ～ 本格復興と希望郷いわての実現に向けて ～

最重点事項		目標		役割分担		
県民運動		目指す姿(最終目標)	H28年度 機構の取組目標	産	学	県
<p>2016希望郷いわて国体・大会開催に係る協力</p> <p>県民一人ひとりがそれぞれの立場で支える 県民総参加の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の実現に向けて取り組む</p>	<p>選手の競技環境を整備することで、選手強化を側面から支援するとともに、本県選手の活躍による県民への勇気と活力を与えるきっかけ作りに取り組む</p>	<p>■H28「県民総参加」による国体・大会の実現</p> <p>国体等への参加、おもてなしの心で歓迎、復興支援への感謝</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■県内外各層への開催趣旨等の幅広い浸透 ■募金0.5億円の確保 ■企業協賛1.6億円相当の確保 ■多くの県民の参加による盛り上がり、機運の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ●開催周知 総会等でのPR、印刷物等へ掲載、ポスター等の掲出など ●実行委員会HPのリンク掲載 ●募金、企業協賛への協力 ●花いっぱい、クリーンアップ、あいさつ、観光PR等の県民運動への参加 ●関連グッズ開発の奨励 ●社員等による観戦応援やボランティアへの参加勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ●開催周知 ポスター等の掲出、周知のためのHPやアプリ開発支援等 ●募金活動への協力 ●花いっぱい、クリーンアップ、あいさつ、観光PR等の県民運動への参加 ●イメージソング・ダンスの普及協力 ●開閉会式や協議会の運営等への協力 ●学生等の観戦応援やボランティアへの参加勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動の総合的な推進と展開 参加機運の醸成、啓発 130万人で参加宣言制度、各種マスコミを通じた広報等 ●活動機会の提供 花いっぱい運動、わんこダンス普及、わんこ広場等 ●運営ボランティアの養成 ●募金、企業協賛の呼びかけ
		<p>■競技力の向上</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ■強化選手約20名の県内企業等への就職 ■競技力向上に向けた側面支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●強化選手等の雇用促進 ●社員等が競技に取り組むためのサポート体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ医科学等に基づいた競技指導 ●練習場所等の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●就職支援の実施 面接会の開催、企業等への働き掛け、選手への情報提供 ●選手強化の支援 補助金の交付など ●強化選手等の雇用促進
<p>ILCの実現に向けた取組</p> <p>震災からの復興をはじめ、多文化共生社会や産業のイノベーションなど社会・経済の改革につながるILCの実現に向けて取り組む</p>	<p>国際リニアコライダーを東北に</p> 	<p>■ILCの実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ILC実現に向け、国内外へのILCの概要や意義の浸透 ■日本政府の誘致表明への働きかけ ■外国人研究者とその家族等の受入環境整備の促進 ■加速器関連産業の支援 ■盛岡で開催される国際学会LCWS2016における県内の魅力発信 	<ul style="list-style-type: none"> ●岩手県ILC推進協議会の取組推進(国等に対する誘致要望や協議会の会員拡大など) ●加速器関連産業研究会への会員拡大をはじめとする県内企業の加速器関連産業への参入に向けた取組 ●LCWS2016(盛岡)の開催支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●全学を挙げたILC推進の取組の実施 ●学生等による普及啓発活動へのボランティア参加勧奨 ●公開講座等の開催 ●調査研究の実施 ●ILCに参画・貢献するグローバルな人材の育成(国際・シヨナル・スクール整備や医療通訳など研究者やその子弟の受入環境の整備) ●LCWS2016(盛岡)の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●ILC推進の企画立案、連絡調整 ●普及啓発活動(ILCキャラバンや国外に向けた情報発信等) ●研究者やその子弟の受入環境整備(国際化の推進等) ●LCWS2016(盛岡)の開催支援

いわて未来づくり機構が平成28年度に取り組む県民運動

～ 本格復興と希望郷いわての実現に向けて ～

重点事項 県民運動	目標		役割分担		
	目指す姿(最終目標)	H28年度 機構の取組目標	産	学	県
<p>台湾との定期便の就航</p> <p>昨年度に引き続き運航される春季定期チャーター便の利用促進を図るとともに、来年の季節定期便化の実現に向けて県内の機運醸成に取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経済・文化等の交流の促進 ■ 定期便の就航 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 定期チャーター便 (春季(5/26-6/30)及び秋季)の利用促進 ■ 季節定期便の就航実現 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周知 総会等でのPR、印刷物等へ掲載など ● 経済ミッション等研修等での積極的な利用 ● JETROなどを通じた台湾とのビジネス交流の発掘・育成 ● 社員等に対する利用勸奨 休暇取得の奨励など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究活動における積極的な利用勸奨 ● 留学生の受入、台湾の学校との交流の拡大・促進 ● 学生、教員、職員に対する利用勸奨 休暇取得の奨励など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 航空会社との連携強化 トップセールス、就航支援など ● アウトバウンド需要の創出 パスポート取得キャンペーンや台湾との交流事業助成、隣県等からのバス代借上助成、修学旅行事前視察助成など ● 機運醸成 県内に加え隣県(青森、秋田)での情報発信、PRなど ● 職員に対する利用勸奨 休暇取得の奨励など
<p>平泉世界遺産を活用した地域振興の取組</p> <p>平泉の文化遺産について国内外の人々の理解を深め、将来の世代に継承していくとともに平泉世界遺産を活用した地域の振興に取り組む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平泉文化遺産の理解促進 ■ 将来世代への継承 ■ 平泉文化遺産を活用した地域振興 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「平泉世界遺産の日」及び世界遺産登録から5周年の節目を契機とした関連事業の実施及び参画  <p>「ケロ平」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● イベント・講座等の開催や出席 ● 景観形成・環境美化保全活動 ● 観光客へのおもてなし ● 平泉をテーマとした商品開発、旅行企画 ● 自動車ナンバープレート「平泉」ナンバーの取得促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公開講座等の開催 ● 調査研究の実施 ● 拡張登録に向けた取組の支援・協力 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界遺産登録5周年事業の取組 ・第3回世界遺産サミット開催 ・平泉世界遺産登録5周年事業推進会議等を通じた、事業実施における共通キャッチフレーズ、ロゴの使用等、関係団体の連携強化 ● 「平泉世界遺産の日」制定記念事業の展開 歴史、環境他専門家による講演、パネルディスカッション等の、5周年事業の展開 ● 平泉文化の価値、理念の普及啓発 各種媒体を活用した情報発信 ● 文化財の保護、平泉文化の研究 ● 拡張登録に向けた取組の実施 ● 国内・海外の観光客の誘致 ● 関係機関の連絡調整とイベント等の情報の一元的な発信